

有田工業高校は「地域を愛し 地域に愛される 学校づくり」に取り組んでいます。

topic 01 「有工祭(体育祭・文化祭)」 多くのご来場ありがとうございました。

10月10日(金)、秋晴れのもと令和7年度体育祭を「有工祭」第一弾として開催しました。生徒たちは「All in」のテーマのもと一致団結して競技に臨み、多くの保護者や地域の皆様から温かい拍手をいただきました。続く11月8日(土)の文化祭2日目(一般開放日)も秋晴れとなり、オープンの10時には地域の方々をはじめ多くのお客様が行列をつくるほどの賑わいを見せ、両日とも活気に満ちた一日となりました。体育祭・文化祭ともに、地域の皆様に見守られながら大盛況のうちに終了しました。

セラミック科
団長の選手宣誓珍代五種
芋虫ゴロゴロ前に進むの
難しい～!美味しそうに
出来上がったよ♡長蛇の行列が
できてます!校長先生も
綱引きに参加!

topic 02 奇天烈倶楽部 第1回・第3回ワークショップに参加しました。

デザイン科3年生の二人が、有田町の炎の博記念堂で行われた「奇天烈倶楽部(きてれつくらぶ)」のワークショップに参加しました。第1回は「岡本太郎と原榮三郎に奇天烈を学ぼう」、第3回は、わさび師匠の「奇天烈落語」でした。参加した二人は、3年生の課題研究テーマとして取り組んでいます。「変」について考えるワークショップや、「落語」ではトークショーや、高座に座るといふ貴重な体験もできました。来場者から大きな拍手をいただき、生徒たちは、とても面白かったと話していました。

発表をする二人!

落語って
面白いです!

海外からのアーティストとの交流ができました。

作品の説明をする
ジョナサンさん

9月29日(月)、デザイン科1年生5名が、オランダから来日した2名のアーティストによる、「クリエイティブレジデンス-ARITA」に参加しました。佐賀県と有田町の連携事業で、アリタセラ・ギャラリー青磁にて行われました。お二人はデジタル技術と焼き物を融合させた作品を制作され、この日は、自己紹介と制作について紹介があり、難しい内容でしたが、生徒たちは質問や写真撮影を楽しんでいました。



みんなで
記念写真!



話の内容が
スゴイ!



聞きたい
ことが沢山
あります!



【窯業研究部】 畑ノ原登り窯に 窯詰めしました。

畑ノ原登り窯焼成に向けて、10月5日に窯詰作業を行いました。窯業研究部の生徒と波佐見町の中学生在が協力し、保護者の方々にもお手伝いいただきながら、薪割りや登り窯への作品詰めを行いました。この経験を通して、焼き物づくりの奥深さを改めて感じた貴重な1日になりました。

窯の準備
OKよ♡



【デザイン科・セラミック科】 昭和女子大のワークショップに参加しました。

昭和女子大と有田町が主催する「UNLOCK ARITA有田探求! @有田うちやまキャンパス」が行われました。デザイン科1年生3名とセラミック科3年生2名が参加しました。今回のテーマは「町や町と関わる企業との連携」で伝統的な街並みをめぐる謎解きツアーに取り組みました。町の魅力をより深く知ることを目的に、大学生と本校の生徒が4グループに分かれて、うちやま地区のコースを回り、地域の方々から説明を受けながら、町の魅力を学びました。

有田町は謎が
多いでしょ!



「地域を愛し 地域に愛される 学校づくり」を目指し様々な教育活動に取り組んでいます。Instagram

有エHP
QRコード

佐賀県立有田工業高等学校

〒844-0012 西松浦郡有田町桑古場乙2902番地

☎ 0955-42-3136 ✉ aritakougyoukoukou@education.saga.jp

